

2022年度 藤沢市選手権大会における 新型コロナウイルス感染拡大防止対策及び対応について

藤沢市陸上競技協会

1. 競技会開催にあたり

本大会は、競技者が安心して大会に参加できるよう、以下のような感染症対策及び対応を実施し大会を進めます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、再び緊急事態宣言が発出され、移動制限、不要不急の外出自粛、県・市によるイベントの中止要請、学校の部活動休止・対外試合休止等が要請された場合、および県立スポーツセンターが使用不可となった場合は、競技会を開催することはできません。

2. 競技会を開催するにあたっての確認事項

- (1) (公財)日本陸上競技連盟が発信した『陸上競技活動再開のガイダンス』(日本陸連のHP上に掲載)を確認すること。
- (2) 本大会は制限を設けての有観客試合となります。HPの「観戦について」を必ず確認のこと。
- (3) 体調不良者の来場は認めません。
 - ・大会当日を含み、大会1週間前から37.5度以上の発熱がある。
 - ・【別紙1】にチェックした項目が1つ以上ある。 ・【別紙2】にチェックがない項目がある。

3. 事前の体調管理について

- (1) 事前の体調管理を次に示す方法で行い、その結果、問題のないことが確認できた競技者等について競技会への参加を認めることとする。これは、選手の他、競技役員、大会参加者全員が実施する。
 - ・【別紙1】「大会前 体調管理チェックシート」により、大会当日を含め大会1週間前の体調の記録を行う。
→ 提出は各団体責任者へ。2週間の保管をお願いする。陸協競技役員は大会本部へ。
 - ・【別紙2】「競技者の健康状況チェックシート及び参加確認書」により、競技者等が健康状況を確認し参加承諾書を提出する。未成年者は、生徒等の健康状況を確認し保護者が参加承諾すること。
→ 提出は各団体責任者へ。
 - ・【別紙3】「参加状況確認書」を記入→ 提出は大会本部へ。
 - ・【別紙4】「大会後 体調管理チェックシート」により、大会後2週間の記録を行う。→ 提出は各団体へ
- (2) 県立スポーツセンター利用者名簿の記入・提出
 - ・【別紙5】「県立スポーツセンター利用者名簿」
→ 提出は朝の内に大会本部へ。 陸上競技協会の競技役員は、本部で用意する。
- (3) 保護者等の観戦について事前に用意し提出するもの
 - ・【別紙6】「県立スポーツセンター利用者名簿(保護者等用)」→ 提出は正面ゲート受付へ。

4. 各団体、各自が用意するもの

- (1) 各団体待機場所で手・手指の消毒をする消毒液を各団体で準備すること。また、器具を使う種目(砲丸投げ等)に参加する選手もできる限り自分で消毒液を用意すること。
- (2) 器具を使う種目(砲丸投げ等)で使用する滑り止め(炭酸マグネシウム等)は、できる限り自分専用の滑り止めを用意すること。
- (3) 自分専用のごみ袋を持参すること。ゴミは持ち帰りとする。特に体液の付着したゴミは袋に入れて処理するなど注意を払うこと。

5. 当日の注意点について

(1) 3密(密閉空間・密集場所・密接場面)を回避する行動をとること。そのために、競技役員の指示に従うこと。また自分でも感染症予防に努め、適切な判断をして行動すること。

(2) 自ら感染症対策に取り組むこと。

- ・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つこと。
- ・ウォーミングアップ時や招集の指定場所で待機する際の各自の荷物は、必ず45ℓ程度のビニール袋に入れて管理し感染症対策に努めること。
- ・競技中不用意に手で顔を触らないよう気を付け、終了後の手洗い・洗顔を徹底すること。
- ・全員がマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。ただし、競技中や熱中症対策として息苦しさを感じた場合はマスクを外し、無理をしないこと。
- ・競技者にはレース(試技)中のマスク着用は義務づけませんが、招集中、移動中、待機中などは熱中症に気を付けながらマスクを着用すること。
- ・競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用すること。

(3) 招集は次の通りとする。

- ① 参加者は、当日欠場する競技者の欠場届を競技会30分前までに本部へ提出すること。
- ② **招集は招集所で1次コールを行い、スタート地点及び現地で最終コールを行う従前の形に戻します。**ただし、招集所では密集を避けるため(感染症対策として)、1次コールは通常より時間を短縮し、競技開始40分前から30分前までとするが、プログラムの競技順序に示した時間によるものとする。決められた招集時間に受付を行わない競技者は当該競技種目を欠場したものととして処理する。
- ③ リレーは指定された時間までにオーダー用紙を本部へ提出すること。それ以降は②のとおり、各競技場所で最終コールを受けること。

(4) アスリートビブス(ナンバーカード)及び腰ナンバーについて

- ・小・中・高はあらかじめ指定されたアスリートビブスを各自で用意する。一般の部の参加者は、本部へ取りに来ること。アスリートビブスは、白布横240mm、縦160mmとし、数字は高さ10cm以上、幅5cm以上で太く飾り文字は使わない。男子黒字、女子は赤字。
- ・腰ナンバー(長距離種目のみ)についても個人で用意すること。一般の部の参加者はナンバーカードと共に本部で受け取ること。小・中・高はプログラムを部分的に渡すので、確認し作成すること。安全ピンを忘れないこと。
長距離で使用する腰ナンバーカードについて…サイズ横180mm縦120mm、B6版も可、文字高100mm以上幅50mm以上、文字幅13mm程度、男女とも白布に文字の色は黒)の作成をすること。

(5) ウォーミングアップは個別に行うこと。(集団で行わない。)

(6) 声を出しての応援、集団応援はしない。

(7) テントやスタンド等、各団体待機場所ではソーシャルディスタンスを保てるよう、競技役員の指示に従うこと。また、食事は黙食とする。

(8) 更衣室の利用は更衣のみとする。利用は15名までとし、15名を超えた場合は部屋の外で待機し、空きを待って使用すること。更衣が終わった者は速やかに退出すること

6. その他

- ・別紙【1】～【6】は、陸上競技協会 HP より印刷し使用すること。
- ・競技順序は大会 7 月上旬に HP へアップする予定なので確認すること。